学校番号	１０８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編 論理国語（東京書籍）						
副教材等	ビジュアルカラー国語便覧改訂版（大修館書店） 日本漢字能力検定対応　新漢字の学習４～２級改訂版（三省堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてもらいます。
・授業中は、板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、先生やクラスメイトの発言した内容なども記入するなど主体的に取り組むようにして下さい。
・漢字のテキストは家庭学習で使用します。小テストも実施するので、計画的に学習しましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）論理的にものを考える力を伸ばすとともに、創造力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、日本の言語や文化の担い手として自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」「話すこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	時代をひらく ［教材］ 最初のペンギン	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため に必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通し て，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］:文章の種類を踏まえて，内容 や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確に しながら要旨を把握している。 c:積極的にタイトルに象徴される筆者の考えを読み 取り，今までの学習を生かして自分の経験を振り返 り,これからの生き方について考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート
	新しい視点から ［教材］ 物語の外から	a: 言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりする ことを可能にする働きがあることを理解している。 b［読］:人間，社会，自然などについ て，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と 結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c:積極的に筆者が述べる「自己」と「物語」の関係 を捉え，学習課題に沿って「語る」ことの本質につい て，自分の体験と結び付けながら考えをまとめ，理解 を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート
二学期	科学と人間 ［教材］ ロボットが隣人になるとき	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため に必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通し て，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］:文章の種類を踏まえて，内容 や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確に しながら要旨を把握している。 c:積極的に筆者の哲学的な思考を，「自由意志を持ったロボットを作ることができる」ことが可能か否か を考えることを通して理解し，学習課題に沿って人間 の意志や自由について考えを深め，意見を述べようと している。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート
	豊かな認識 ［教材］ 言葉は「ものの名前」ではない	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため に必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通し て，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［読］:主張を支える根拠や結論を導 く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼 性を吟味して内容を解釈している。 c:粘り強く具体例をもとに言語と認識の関係についての筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って言葉の 働きについて考えをまとめ，話し合おうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート
	豊かな認識 ［教材］ 図表の読み取り方	a: 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理 する方法について理解を深め使っている。 b［書］:実社会や学術的な学習の基礎 に関する事柄について，書き手の立場や論点などの 様々な観点から情報を収集，整理して，目的や意図に 応じた適切な題材を決めている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート

		c:粘り強くテーマに沿った資料を収集・整理して論 題を設定し，学習の見通しをもって資料の価値づけを 行い，自分の意見を明確にして論述しようとしている。			
三学期	明日をみつめて ［教材］ ホンモノのおカネの作り方	a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため に必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通し て，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:関連する文章や資料を基に， 書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。 c:進んで筆者の示す問題提起と結論を具体例から読 み取り，学習課題に沿って抽象的な「貨幣」というも のの本質について，経済の仕組みとともに理解を深め，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート ノート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　４　）時間

・読むこと　…　（　６６　）時間